

質 疑 ・ 回 答 書

令和 6年 1月 23日

発注番号	05GAI-76	件 名	枚方市立図書館蔵書用 IC タグ貼付およびエンコード作業委託
No.	質 疑 事 項		回 答
1	<p>仕様書 I. 概要の 4 において、作業場所をお示しいただいておりますが、中央図書館は 1 階から 6 階のうち、資料が排架されているそれぞれの階での作業となりますでしょうか。</p> <p>階をまたいで資料を運んで作業する場合、エレベーターの使用は認めていただけますでしょうか。</p>		<p>中央図書館については各階での作業または作業場所を一箇所に定めての作業となります。場所については別途発注者より指示します。</p> <p>いずれの場合も、資料を運搬する際については、中央図書館内の荷物運搬用エレベーターの使用が可能です。</p>
2	<p>仕様書 I. 概要の 4 において、注記に「前倒しすることを可能とする」とありますが、作業完了期限を次の図書館、または分室の作業開始日まで延ばすことは可能でしょうか。</p>		<p>作業完了期限の延長は原則不可ですが、発注者都合による作業の遅延などが発生した場合は別途協議の上決定するものとします。</p>
3	<p>仕様書 II. 技術的要件の 2-1 (2) において、「使用するタグは 1,577,000 本 とし、(中略) 作業完了後のタグの残数については中央図書館へ無償提供とする」とありますが、「ノド奥への貼付が望ましくない資料」に片面粘着仕様の IC タグを貼付した場合、その数は合算して考えてもよろしいでしょうか。</p> <p>また、お納めする未使用のタグについては、粘着面の仕様についてご指定はありますでしょうか。</p>		<p>合算することが可能です。</p> <p>ご納品いただく未使用のタグについては、II. 技術的要件 2-1 (1) ②に示す両面粘着仕様のタグを未使用タグ総数の 7 割、片面粘着仕様を 3 割の割合で納品してください。</p>
4	<p>仕様書 II. 技術的要件の 2-2- (5) ②において、「発注者が指定する貴重本 (希少資料) については、IC タグを中性紙に貼付し所定の位置に挟み込む」とありますが、この際に使用する中性紙は受注者側で用意すべきでしょうか。</p> <p>また、用意する場合の中性紙の仕様 (色、大きさ、形等) と用意すべき概数をお示してください。</p>		<p>中性紙については発注者側から無償で提供します。</p>
5	<p>仕様書 II. 技術的要件の 3 (2) において、「本委託契約の終了後に図書館側で行うエンコード作業にも使用する」専用アプリケーションを用意することとありますが、どのような環境での運用を想定されていますでしょうか。</p> <p>具体的には、アプリケーションを使用する端末の台数とその設置場所、端末の周辺機器、端末のシステム構成、運用期間および保守契約期間とその内容、図書館システム</p>		<p>仕様書 II. 技術的要件の 3 (2) 「このエンコード及び照合作業用の専用アプリケーションは、本委託契約の終了後に図書館側で行うエンコード作業にも使用するため、必要な費用については本契約に含み、追加費用が発生しないようにすること。」の文言は削除します。</p>

	との連携の要否についてお示してください。	
6	仕様書 II. 技術的要件の 3 (4) において、「照合済みデータを元に蔵書点検を行うこと」とありますが、これは照合済みデータと図書館の所蔵データと突合するという理解でよろしいでしょうか。その場合、所蔵データをご提供いただくにあたっては、その内容、時期およびどのような方法になるのかお示してください。	蔵書点検の流れは、照合済みデータを受注者から発注者にご提供いただき、当該データを発注者所有の図書館システム端末に流し込み、提供された照合済みデータと図書館システムサーバ上の蔵書データ全体が一致しているか蔵書点検を行います。その後、蔵書データ上は存在しているが、I C タグにデータの書き込みがされていない蔵書のデータを発注者が受注者に提供しますので、受注者は当該蔵書を探していただき、エンコード作業を行ったうえで納品していただく作業となります。 照合済みデータを提供していただく時期は、各館のエンコード作業及び照合作業の終了後となります。 この際、提供していただく照合データは、図書館システム端末に流し込むことが可能なデータに変換したのちにご提供ください。流し込み可能なデータの形式は、仕様書記載の「図書館システム事業者問合せ先」にお問い合わせいただき、データ変換経費等当該蔵書点検に必要な経費は、受注者が負担してください。
7	仕様書 II. 技術的要件の 4 (4) および別紙 2 において、各施設の休館日をお示しいただいておりますが、それ以外に蔵書点検や設備点検等で、作業できない日があれば、お示してください。	中央図書館については 1 年に 1 回電気設備点検のため 1 日休館します（原則 11 月 23 日祝日実施）。この休館日には中央図書館が長時間停電するため、作業を行うことができません。 また、1 年に各館・各分室 1 週間程度の期間で蔵書点検を行います。作業を行えない日が極力発生しないよう発注者側で調整し、別途指示します。
8	仕様書 II. 技術的要件の 4 (4) において、作業日時をお示しいただいておりますが、分室についても作業日及び時間は図書館と同様に考えてよろしいでしょうか。	分室については、分室現地で開室中に作業を行う場合は開室日の 10 時 30 分から 17 時までを作業日時とします。 しかし分室において作業場所の確保に苦慮する場合は、閉室対応や別施設での作業を発注者により指示します。その場合においては上記のとおりではなく、協議の上決定するものとします。
9	仕様書 II. 技術的要件の 2-1(1) ①に「IDIT UT 32」と記載がございますが、機能要件に適合する同等サイズ、同等性能のタグであれば、ご指定型番以外の製品でもよろしいでしょうか。	指定型番以外の IC タグの納入は不可とします。

--	--	--

枚方市 総務部 契約課

TEL : 072-841-1345、 FAX : 072-841-2015

E-mail 送付先 : keiyaku-kouji@city.hirakata.osaka.jp (工事)
keiyaku-itaku@city.hirakata.osaka.jp (委託)
keiyaku-buppin@city.hirakata.osaka.jp (物品)